

(お知らせ)

※ 数値等は全て速報値のため、
今後変更される可能性があります。

福岡県宗像市における鳥インフルエンザ発生に係る災害派遣について

令和2年11月27日
防衛省

概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 11月24日(火)、福岡県宗像(むなかた)市に所在する養鶏場1カ所(約9.4万羽)において鳥インフルエンザ発生の疑いが発生し、検査の結果、25日(水)、鳥インフルエンザ陽性が確定。 ○ 同日1000、福岡県知事から陸上自衛隊第4師団長(福岡駐屯地)に対し、鳥の殺処分に係る支援に関する災害派遣要請。 ○ 同日1400より、第2高射特科団(飯塚)を基幹とする対処部隊が殺処分に係る支援を実施。 ○ 27日(金)0930、鶏の殺処分等が完了したため、福岡県知事から陸上自衛隊第4師団長(福岡駐屯地)に対して災害派遣撤収要請があり、全ての活動を終了。
活動部隊	○ 陸上自衛隊第2高射特科団(飯塚)等
活動態勢	○ 約330名態勢(第2高射特科団を基幹とする2個対処チーム(各隊約100名)を編成し、8時間ローテーションにより対応) ※後方支援要員を含む
活動内容	○ 養鶏場内における殺処分する鶏の捕獲、袋詰め及び車両への運搬の支援



【参考1】香川県における鳥インフルエンザに係る災害派遣実績(令和2年11月～)

- ① 令和2年11月 5日～ 8日(三豊市) (約31.7万羽)
- ② 令和2年11月 8日～ 9日(東かがわ市) (約4.6万羽)
- ③ 令和2年11月15日～16日(三豊市) (約7.7万羽)
- ④ 令和2年11月20日～24日(三豊市) (約80.3万羽)
- ⑤ 令和2年11月22日～23日(三豊市) (約7.5万羽)

【参考2】鳥インフルエンザに係る災害派遣活動の様子(11月26日)

鶏の袋詰め



鶏の運搬

